



伝統と今を大切にする

堅川中だより

第 10 号

令和 7 年 2 月 3 日

墨田区立堅川中学校

発行 校長 稲垣 吉実

「三寒四温。春はもうすぐ。」

校長 稲垣 吉実

あっという間に2月に入りました。今年は天気が良く、乾燥した日々が続き、インフルエンザが猛威を振りました。本校でも2年生がスキー移動教室前に学年閉鎖になり、大変な思いをしましたが、なんとか無事2泊3日のスキー移動教室が予定通り実施でき、ホッとしました。先週は1年生が鎌倉校外学習に行ってきました。

さて、今年2025年は4年ぶりに2月2日が節分で、本日の3日が立春だそうです。確実に春は近づいていますね。今日は、「三寒四温」について少し話をします。「三寒四温」とは寒い日が3日ほど続くと、その後4日ほど温暖な日が続く、また寒くなるといったように、7日周期で寒暖が繰り返される現象です。一般的に寒い日は晴れて、暖かい日は天気が悪いようです。もともとは、中国の北京北部の言葉のようですが、日本では、春が近づき、気温がだんだん暖かくなるという意味にも用いられています。

日本の春の象徴ともいえる「桜」ですが、「桜の開花」にはいろいろな説があります。よく積算温度が用いられ「400度の法則」とか「600度の法則」といったものがあるそうです。それは、2月1日を「休眠打破の日」として開花予想の起算点に設定し、そこから一日の平均気温を日々足し算して合計が400度に達したら開花する。また、一日の最高気温を毎日足して600度に達したら開花するという2つの法則があるそうです。これは、ある程度の目安だそうです。桜は、冬の風雪にも耐えながら、「三寒四温」を繰り返し、徐々に太陽の温かさをため込んで、いっぱいになったら花が咲きます。このことは、どんなに辛く大変なことがあっても、いつかは「桜のように花が咲く」といった人間の生き方にも通じることが、日本人が桜の花を愛する由縁かもしれません。

三年生は、1月中には、私立や都立の推薦入試が終わり、これからいよいよ都立・私立の一般入試があります。最後の追い込みに努力するとともに、インフルエンザや風邪などに十分注意して、万全の態勢で自信を持って臨んでください。今は桜のように、色々なことをいっぱいため込み、辛いことにもしっかり耐え、春には必ず素晴らしい花を咲かせるように努力してください。チーム堅川中2月も頑張りましょう。

2月の予定

1	土	
2	日	
3	月	定例・代表委員会
4	火	
5	水	職員会議
6	木	特別支援学級合同送別会リハ
7	金	特別支援学級合同送別会 文化祭展示(始) 第3回漢字検定
8	土	
9	日	
10	月	すみだいじめ防止の日 生徒朝礼 安全指導
11	火	建国記念の日
12	水	区中研研究発表会 NO 残業 DAY
13	木	スピーキングテスト(1, 2)
14	金	
15	土	土/授業 新入生説明会 文化祭展示(終)
16	日	
17	月	
18	火	セーフティ教室(情報防災訓練授業)
19	水	職員会議 定期考査1週間前 諸活動停止期間開始
20	木	
21	金	都立一般(一次・分割前期)入試
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	天皇誕生日の振替休日
25	火	避難訓練
26	水	定期考査1日目(1, 2, 3年)
27	木	定期考査2日目(1, 2, 3年)
28	金	定期考査3日目(1, 2年) 部活動再登校

※ () 内の数字は学年や5組をあらわしています。 例 (5) : 5組

【1学年】

1月31日(金)、大きな行事の1つである鎌倉校外学習が無事に終わりました。天気にも恵まれ、大きな事故やトラブルもなく行事を終えることができました。錦糸町駅に戻ってきた生徒たちの顔は、地図を片手に班員と協力して鎌倉を歩き回って疲れているけれど、充実した一日を過ごしたことがわかる表情でした。中学生としての成長を感じました。この校外学習を通して得た、「自分の役割を果たすこと」「班での話し合いや協力をして取り組むこと」などのたくさんの学びを、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。



【2学年】

スキー移動教室を終えて

先週、無事にスキー移動教室を終えることができました。保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。当日は天候にも恵まれ気持ちよく滑走することができました。初めてスキーを体験する生徒も多かったですが、どの生徒も最終的にはリフトに乗り、斜面の上からスムーズに滑り降りてくることができるまでになりました。印象的だったのは、しおりの日記のページで「昨日できなかったことができるようになったことがうれしい」「明日は〇〇ができるようになりたい」「だんだん楽しくなってきた」という感想が非常に多かったことです。初めてのことに不安や怖さを抱えていた生徒も、最後には「もっと滑りたい」「もう少しやりたい」「またやりたい」と思ったようでした。

宿舎で過ごす友達との時間も格別で、楽しい時間が過ごせたこともうかがえます。「これまであまり話す機会がなかった子と一緒に過ごしてよく知れたし話せてよかった」「みんなでトランプをしたり話をしたりできて楽しかった」「はじめは不安だったけどこのメンバーでよかった」など、宿泊行事の醍醐味も味わうことができました。

今回のスキー教室のスローガン「～七転び八起き～ たのしんで てとてをとりあい かけがえのない仲間たちと わすれられない思い出にしよう」は大成功といえるのではないのでしょうか。

来年度は修学旅行。京都・奈良での2泊3日旅行です。都内めぐりで経験した計画する力や班行動の仕方、スキー移動教室で培った宿舎での過ごし方や集団行動の力の集大成を、大いに発揮してほしいです。また一段成長した姿を見られることを期待しています。



【3学年】



<ミニ・ディベートに挑戦！>

マイキー先生のレッスンも残り2週間となりました。今学期最後の英語の授業は、「英語でミニ・ディベートに挑戦！！」です。「相手の意見に対して、自分の意見や質問をする」、「即興性が高い」という点でハードルが高く、簡単ではありません。しかしながら、“やらなければ、できるようにはならない”。繰り返しチャレンジすることで、少しずつできるようになります。今回のトピックは、「School lunches are better than boxed lunches. (給食はお弁当よりもよい)」。自分たちが習った英語を使ってやりとりをしたり、即興で説得力のある理由や反論を考えたりすることができました。それぞれのチームが自分たちの主張を英語で説明し、その後、英語で質疑応答を行いました。演習が中心となってくる時期＝英語を話すこと自体が減る時期でもあるので、この経験を今後に生かしてほしいと思います。



【5組】 『スキー移動教室』

2年生は、事前学習を重ねて、とても楽しみにしていたスキー移動教室に行ってきました。スキー初体験の生徒がほとんどでしたが、全員が、練習を重ねて上手になり、リフトに乗ることもできるようになり、滑りや雪山の景色を楽しんできました。スキーの他にも、みんなで盛り上がったレクリエーション、おいしい食事、気持ちよかった温泉など、大満足の三日間でした。以下、生徒作文抜粋です。



「最初は、スキー用の靴をはいて歩くことがむずかしかったです。一日目は、すべるのが、とてもむずかしかったです。二日目は、午前にはの字をちゃんとできるようになり、午後はリフトに乗りました。降りるタイミングがつかめなかったです。三日目は、ターンの練習をしました。一日目よりたくさんすべることができました。楽しかったです。レクリエーションは、一日目は屋内で、じゃんけん列車、謎解き、ジェスチャーしりとりをして、楽しかったです。二日目は外で、雪だるま作り、猛獣狩り、そり、雪合戦など、楽しかったです。食事がすごくおいしくて、たくさんおかわりしました。体調をくずさずに行けて、よかったです。」

【食育】 「料理は見た目が大事」

1月に3年生の調理実習で餃子を作りました。切る、混ぜる、形作る、加熱する、と工程が多く作りがいのある料理です。

皮であんを包むことは初めてする生徒もいるため上手い下手があって当然ですが、問題は焼き上がって盛りつける時です。せっかくの焼き目を下にして皿に盛りつけていたので、焼き目を見せて見栄えがするように指導しました。生徒は自分でビフォーアフターを感じ取り、皆なるほどと納得している様子でした。

料理は見た目が8割とも9割とも言われます。見た目を意識することで切り方や焼き方が変わり、結果として味にもつながります。給食でもやれる限り見た目を考えていますので、その結果をぜひロイロノートの資料箱でご確認ください。